



～富屋つなげる・つながるプロジェクト～

校長 栗原寿理

満開の富屋桜に見守られながら、令和6年度がスタートしました。今年度は久しぶりに全学部揃っての入学式を実施し、92名の新入生を迎え、児童生徒数は383名となりました。

また、パーティを会場にした分校と合同でのPTA総会、中学部・高等部が体育館に集合しての児童生徒総会、小学部全体での運動会など、様々な行事に関して活気あふれる1学期となりました。

本校の教育目標は「一人一人の障害の状態等に応じたきめ細かな教育を行い、自信と意欲を育てることによりもてる力を伸ばし、社会において自立的に生きていく基礎を培う」です。

今年度は、「社会において自立的に生きていく基礎を培う」という部分に重点を置いて、そのために児童生徒が何を学ぶかという指導内容の充実を図ることを目標にしました。

今年度の重点目標は以下のとおりです。

1 家庭や社会で自立的に生きていく力を育てる指導の充実

(1)家庭生活、社会生活、職業生活につながる学習内容、指導方法の工夫をする

(2)健康で安全に生活する意識と実践力を育成する

(3)家庭への情報提供や連携を工夫し、学んだことを生活につなげる

2 人との関わり、地域との関わりを広げる指導の充実

(1)人と関わる機会を大切にし、コミュニケーション能力の向上を図る

(2)地域と連携を図り、地域の人材、学校、団体、施設、イベント等を生かした学習活動を工夫する

そして、重点目標達成のために、『富屋 つなげる・つながるプロジェクト』として、「つなげる」をキーワードに、「学びをつなげる」「家庭につなげる」「人をつなげる」「地域とつながる」という4つの視点で取組を工夫していきます。

<富屋 つなげる・つながるプロジェクト 取組の例>

○学びをつなげる

- ・授業で学んだことを校外学習や宿泊学習など実践的な学習につなげる。
- ・学部間の系統的な学習のつながりを整える。

○家庭につなげる

- ・学習の様子や成果をホームページや保護者等会、懇談で家庭に伝え、家庭で実践する。

○人をつなげる

- ・校内における児童生徒同士の交流、学校間交流や地域交流を充実させる。

○地域とつながる

- ・地域の人材や施設、保護者等やボランティアと連携した学習内容を充実させる。

それぞれの取組内容については、この学校だよりでも紹介していきたいと思います。また、ホームページでも随時お伝えしていきます。

子どもたちが、地域や社会で心豊かにたくましく生きていけるよう、御家庭や地域の方々と力を合わせながら取り組んでいきたいと思いますので、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

特別活動部です

本校の特別活動部は、児童生徒会の活動を中心に、委員会活動や部活動、交流及び共同学習等、児童生徒が主体的に意欲をもって活動できる場を児童生徒と一緒に作っていく部です。今回は、児童生徒会の役員活動や学校間交流の様子についてお知らせします。

児童生徒会役員活動



高等部生の会長、各学部の副会長の4名の役員で、「どんな活動をしたら、児童生徒が元気に明るく学校生活を送れるか」ということを考え、相談し、いろいろな活動に取り組んでいます。

5月には、児童生徒会総会で、各学部の行事や児童生徒会費のお金の使い道について報告・協議を行いました。また、中庭の花壇にジャソボひまわりを植えました。大きくなったひまわりを見上げて、みんなが驚いたり喜んだりして笑顔になってほしいと、交代で水やりをしています。

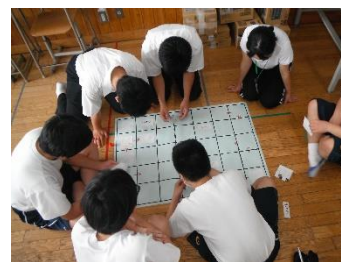


学校間交流

小・中・高のそれぞれの学部で、近隣や地域の学校と交流及び共同学習を行っています。小学部・中学部では、交流活動を行う前に、本校はどんな学校なのか、児童生徒の様子や、相手校と本校の違うところ、同じところなどを、相手校の学年に合わせた内容で、本校の教員が出前授業を行っています。



6月には、小学部では、富屋小学校や上河内東小学校との交流を行いました。お互いの学校を散策したり、ゲームをしたり、楽しい活動を通して友達を知る良い機会となりました。7月には、中学部で晃陽中学校と、高等部で宇都宮工業高校 JRC 部と交流活動を行いました。お互いに興味のあるアニメやゲームソフトなど共通の話題でお互いの理解が深まる様子が見られました。



渉外部です ～学校支援ボランティアの活動～

本校の学校支援ボランティアの皆様には、ボランティアだより第1号でお知らせしたとおり、児童生徒の様々な学習活動で支援を行っていただいています。

本校で学校支援ボランティアに登録していただくためには、毎年実施している学校支援ボランティア養成講座を修了することが第一の条件となります。ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響で予定した内容を実施できず、代替の措置で修了し、登録された方もいらっしゃいます。昨年度は14名の方が受講され、皆さん修了されました。そのうちの12名の方が本校の学校支援ボランティアとして新たに登録されました。

写真はその方々の中で、本年度初めて中学部の作業ボランティアとして農園芸・エコ班で活動していただいている様子です。アルミ缶のリサイクルのために缶のプルタブを取る生徒に、アルミ缶を準備する支援を行っています。



本年度も9月から学校支援ボランティア養成講座を開講します。詳しくは学校ホームページに要項を掲載していますのでぜひ御覧ください。